

# 鳥取市からの鳥取駅前駐車場用地売却の申出への対応について

平成25年5月21日  
 課課課課課  
 計画課課課  
 進歩政策  
 まちづくり課  
 確保課  
 通自然  
 財源課  
 交通課  
 緑豊かな企  
 道路課  
 療企政  
 道路課  
 医企政

鳥取市が誘致を進める鳥取市医療看護専門学校(仮称)等の建設用地として、県所有の鳥取駅前駐車場用地を売却するよう市から依頼があったことから、現在、市と協議を進めており、その状況について報告します。

## 1 市からの依頼

駅前駐車場用地は専門学校用地として最適地であり、市道拡幅の計画もあるため、適切な価格で用地を売却されたい。

## 2 県の考え方

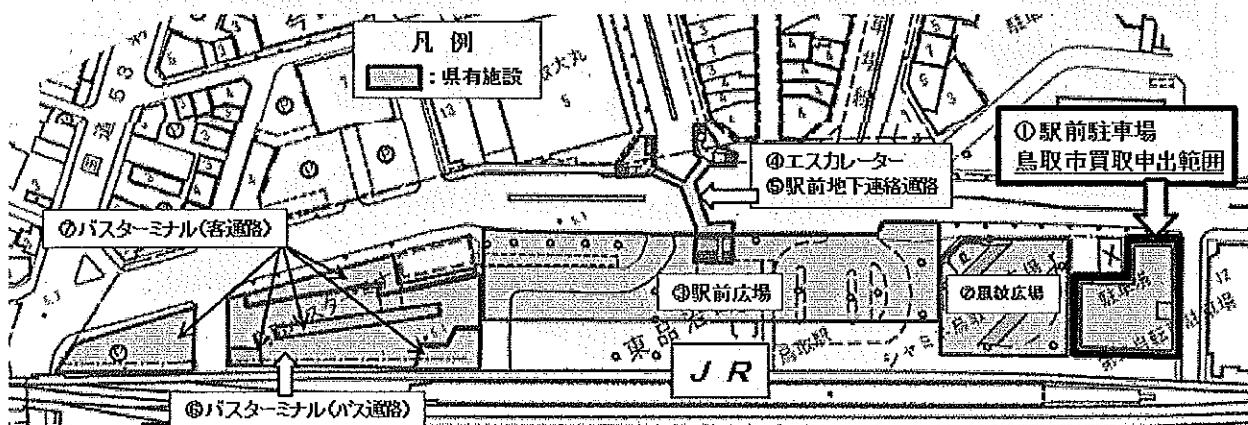
- 従来から市と協議を重ねてきた経緯を踏まえ、「鳥取駅北口広場は、鳥取市の顔・玄関口であり、市が一体的に整備・管理を行っていくべきもの」との基本スタンスで、鳥取駅北口広場の一体的な移管を市へ要望。
- 駅前駐車場用地売却の場合に必要な駐車場代替機能確保等の諸課題への市の対応を要望。

これらの協議を踏まえながら、用地の売却、鳥取駅北口広場の県と市の役割分担について協議を進めている。

## 3 駅北口広場の施設概要(県所管)

施設	所管	区分	面積(m <sup>2</sup> )	備考
① 駅前駐車場	景観まちづくり課 道路企画課	普通財産 道路区域	1,720.61	65台30分無料
② 風紋広場			2,394.84	
③ 駅前広場			7,890.00	
④ エスカレーター			160.50	
⑤ 駅前地下連絡通路			395.30	
⑥ バスターミナル(バス通路)			2,176.68	
⑦ バスターミナル(客通路)	交通政策課	普通財産	2,013.20	
計			16,751.13	

鳥取駅北口広場土地所有権図



(参考) 新たな看護師養成施設の設置の動きについて(別紙のとおり)

## &lt;参考&gt;新たな看護師養成施設の設置の動きについて

看護師不足の中、県東部において看護師養成の専門学校、中部において看護大学の新設の動きがあることから、県に「看護師養成の抜本的拡充に向けての検討会」を設置し、新たな看護師養成施設設置に向けた課題や対策等について検討を進めている。

平成25年4月27日に開催された第4回検討会において鳥取市から、「専門学校の設置候補地を二箇所に絞っており、そのうち鳥取駅北口広場を設置主体である学校法人、鳥取市ともに優先に考えている」ということが示された。

今後も検討会を開催し、引き続きそれぞれの養成施設の設置に向けた課題や対策を検討していくこととしている。

## ○検討会の開催状況

区分	開催日	検討内容
第1回	H24年11月6日	●県内の新たな看護師養成の動き ●看護師養成の現状 ●県内の看護職員の需給と将来見通し
第2回	H25年1月8日	●看護師不足の現状等 ●看護師養成所の課題等
第3回	H25年3月27日	●新たな看護師養成所設置の取組状況 ・鳥取市の取り組み ・学校法人藤田学院の取り組み
第4回	H25年4月27日	●鳥取市からの報告 ・鳥取市医療看護専門学校（仮）の設置候補地 ●看護師養成機関に関するニーズ調査の速報概要 ●鳥取県看護職員実習指導者養成講習会実施要項（案）等

## ○新たな看護師養成所の構想（第3回検討会（H25.3.27）で示された内容）

区分	鳥取看護大学（仮称）	鳥取市が誘致する看護専門学校
設置者	学校法人藤田学院 理事長 山田修平	学校法人大阪慈慶学園 理事長 浮舟邦彦
設置場所	倉吉市福庭854	鳥取市（市街地）
開設予定年月日	平成27年4月1日	平成27年4月1日
入学定員（収容定員）	80名（320名）	80名（240名）
設置学部・学科等	看護学部看護学科（単科）	看護師3年課程 法人はリハビリ系も検討中
学費（年間）	1,450千円 (入学初年度は1,750千円)	1,000千円程度か
設置経費等	19.4億円 (施設13.9億円、設備1.5億円、開設年度の経常経費4億円) 法人の自己資金として3億円は支出可能であり、16.4億円の公的支援を希望している。	土地は鳥取市が無償貸付。